

2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月9日

上場会社名 株式会社ナルミヤ・インターナショナル 上場取引所 東
 コード番号 9275 URL <https://www.narumiya-net.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 石井 稔晃
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員専務 CFO兼人 (氏名) 上田 千秋 TEL 03-6430-3405
 事総務部長
 四半期報告書提出予定日 2020年10月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切り捨て）

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年8月31日）

（1）連結経営成績（累計） （%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	11,953	△21.4	△690	—	△688	—	△679	—
2020年2月期第2四半期	15,205	—	402	—	368	—	172	—

（注）包括利益 2021年2月期第2四半期 △676百万円（-%） 2020年2月期第2四半期 172百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	△67.16	—
2020年2月期第2四半期	17.17	17.10

- （注）1. 2020年2月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年2月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 2021年2月期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	14,797	3,314	22.4
2020年2月期	15,310	4,335	28.3

（参考）自己資本 2021年2月期第2四半期 3,314百万円 2020年2月期 4,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	34.00	34.00
2021年2月期	—	0.00			
2021年2月期（予想）			—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,776	△6.6	452	△72.8	433	△73.3	106	△89.3	10.53

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期2Q	10,122,830株	2020年2月期	10,122,830株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	一株	2020年2月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期2Q	10,122,830株	2020年2月期2Q	10,027,394株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、急速な悪化が続いております。今後の先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていく局面であります。当面の間は、極めて厳しい状況が続くと見込まれます。

当社が属するアパレル業界におきましても、店舗の臨時休業や営業時間の短縮、インバウンド需要の急減及び外出自粛による消費マインドの減退等により、極めて厳しい状況となりました。また、子供服業界においては、夏休みの短縮や冠婚葬祭・イベント等の中止による影響を受けました。

このような環境の中、当社グループは、コロナ禍における感染症対策として、店舗における除菌・感染防止シーートの設置、日々の従業員の体調確認など適切な感染拡大防止対策を実施し、お客様と従業員の安全と健康を最優先としたうえで、営業を継続してまいりました。一方で、販売戦略として、ショッピングセンターにおいてボーイズブランド「GRAZOS」（グラソス）4店舗を展開し、「petit main」（プティメイン）のコンセプトを継承したジュニアブランド「Lycée mine.」（リセマイン）を投入しました。また、百貨店においては、ジュニア向け3ブランドを休止し、外資系ライセンスブランドの「Paul Smith JUNIOR」（ポールスミスジュニア）を投入しました。しかしながら、第1四半期における店舗の臨時休業や営業時間の短縮に加え、第2四半期は、7月から8月にかけての感染拡大第2波による外出自粛と異常気象等により、直営店販売は前期比マイナスとなりました。

eコマースについては、緊急事態宣言下の直営店舗から在庫移動や人的資源の異動に加え、クリックアンドコレクトやチャット接客による顧客満足度向上のための仕組みを導入するなど経営資源を集中させ、オンラインセールを積極的に展開した結果、巣ごもり需要と相まって、売上高は前期比大幅増となりました。

新規事業のフォトスタジオ事業は、既存店においても新型コロナウイルス感染症の影響から順調に回復しているため、1店舗を新たに开店しました。

第2四半期累計期間における出退店の状況は、百貨店15店舗・ショッピングセンター4店舗・アウトレット1店舗を开店し、百貨店150店舗（注）、ショッピングセンター1店舗退店しました。また、前述の連結子会社株式会社ハートフィールのボーイズブランド「GRAZOS」の直営店舗4店舗とフォトスタジオ1店舗を开店しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高11,953百万円（前年同期比21.4%減）、営業損失690百万円（前年同四半期は営業利益402百万円）、経常損失688百万円（前年同四半期は経常利益368百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失679百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益172百万円）となりました。

（注）百貨店の店舗数は、売場数×ブランド数で計算するため、出退店店舗数が多くなる傾向があります。なお、当第2四半期連結累計期間における百貨店の退店のほとんどは、8月に実施したジュニア向け3ブランドの休止によるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は14,797百万円となり、前連結会計年度末に比べて513百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が313百万円増加、受取手形及び売掛金が390百万円減少、商品が491百万円減少、のれんが111百万円減少、繰延税金資産が212百万円増加したことによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は11,483百万円となり、前連結会計年度末に比べて507百万円の増加となりました。これは主に、買掛金が532百万円減少、短期借入金が1,500百万円増加、未払金が161百万円減少、長期借入金が310百万円減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,314百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,020百万円の減少となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失679百万円の計上及び配当金の支払により344百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2020年7月16日に発表しました業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,488,139	2,801,935
受取手形及び売掛金	2,607,970	2,217,495
商品	3,394,957	2,903,332
前払費用	46,507	47,317
その他	52,422	63,361
貸倒引当金	△9,177	△8,075
流動資産合計	8,580,819	8,025,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,418,972	1,447,162
減価償却累計額	△1,139,077	△1,185,033
建物及び構築物(純額)	279,894	262,128
工具、器具及び備品	95,144	104,075
減価償却累計額	△67,829	△74,957
工具、器具及び備品(純額)	27,315	29,118
土地	5,940	5,940
リース資産	2,260,522	2,426,374
減価償却累計額	△1,443,769	△1,623,197
リース資産(純額)	816,753	803,176
有形固定資産合計	1,129,903	1,100,363
無形固定資産		
のれん	3,363,842	3,251,937
ソフトウェア	117,262	107,964
ソフトウェア仮勘定	—	13,430
リース資産	126,462	108,663
その他	10,686	10,646
無形固定資産合計	3,618,253	3,492,642
投資その他の資産		
投資有価証券	33,577	33,784
破産更生債権等	50,105	53,313
長期前払費用	24,919	20,840
差入保証金	1,195,355	1,181,833
繰延税金資産	487,899	700,468
その他	240,106	240,649
貸倒引当金	△50,105	△51,502
投資その他の資産合計	1,981,857	2,179,387
固定資産合計	6,730,014	6,772,394
資産合計	15,310,833	14,797,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,488,577	1,956,016
短期借入金	—	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	595,048	620,048
リース債務	383,364	372,479
未払金	583,959	422,634
未払費用	618,930	558,391
未払法人税等	417,298	470,339
未払消費税等	285,073	232,895
賞与引当金	101,183	224,792
返品調整引当金	11,573	9,397
ポイント引当金	64,260	57,072
その他	107,286	65,697
流動負債合計	5,656,555	6,489,764
固定負債		
長期借入金	4,404,870	4,094,012
リース債務	661,068	634,274
退職給付に係る負債	249,574	261,389
その他	3,755	3,755
固定負債合計	5,319,267	4,993,431
負債合計	10,975,822	11,483,195
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,099	255,099
資本剰余金	1,860,774	1,860,774
利益剰余金	2,207,693	1,183,666
株主資本合計	4,323,567	3,299,540
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,280	△3,013
退職給付に係る調整累計額	20,723	18,038
その他の包括利益累計額合計	11,443	15,025
純資産合計	4,335,011	3,314,565
負債純資産合計	15,310,833	14,797,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
売上高	15,205,704	11,953,745
売上原価	7,027,221	5,965,576
売上総利益	8,178,482	5,988,168
販売費及び一般管理費	7,775,572	6,678,682
営業利益又は営業損失(△)	402,909	△690,513
営業外収益		
受取利息及び配当金	116	177
為替差益	—	216
保険解約返戻金	5,640	5,318
仕入割引	603	458
受取賃貸料	12,163	11,413
補助金収入	14,900	—
債務勘定整理益	—	39,031
雑収入	4,679	8,283
営業外収益合計	38,103	64,899
営業外費用		
支払利息	38,687	37,226
為替差損	573	—
支払手数料	9,200	10,000
賃貸費用	9,617	9,576
一部指定関連費用	8,490	—
雑損失	5,449	6,407
営業外費用合計	72,018	63,210
経常利益又は経常損失(△)	368,994	△688,823
特別利益		
助成金収入	—	291,150
特別利益合計	—	291,150
特別損失		
固定資産除却損	187	4,393
減損損失	7,225	1,324
投資有価証券評価損	—	9,501
臨時休業による損失	—	462,794
特別損失合計	7,412	478,014
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	361,582	△875,687
法人税、住民税及び事業税	176,004	18,314
法人税等調整額	13,334	△214,150
法人税等合計	189,338	△195,835
四半期純利益又は四半期純損失(△)	172,244	△679,851
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	172,244	△679,851

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	172,244	△679,851
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,850	6,267
退職給付に係る調整額	4,172	△2,685
その他の包括利益合計	322	3,581
四半期包括利益	172,566	△676,269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	172,566	△676,269
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	361,582	△875,687
減価償却費	250,381	225,769
差入保証金償却額	45,551	42,617
のれん償却額	111,904	111,904
助成金収入	—	△291,150
固定資産除却損	187	4,393
減損損失	7,225	1,324
投資有価証券評価損益(△は益)	—	9,501
臨時休業による損失	—	462,794
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12,647	296
賞与引当金の増減額(△は減少)	73,487	123,609
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△275	△2,175
ポイント引当金の増減額(△は減少)	42,401	△7,188
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,651	7,944
受取利息及び受取配当金	△116	△177
支払利息	38,687	37,226
売上債権の増減額(△は増加)	△276,717	386,702
たな卸資産の増減額(△は増加)	719,557	492,991
仕入債務の増減額(△は減少)	△723,420	△532,560
未払費用の増減額(△は減少)	121,770	△63,097
未払消費税等の増減額(△は減少)	70,965	△52,178
その他	△89,433	△172,344
小計	782,036	△89,483
利息及び配当金の受取額	116	177
利息の支払額	△37,282	△34,667
法人税等の支払額	△299,574	—
法人税等の還付額	—	1,774
助成金の受取額	—	289,473
臨時休業による支払額	—	△421,601
営業活動によるキャッシュ・フロー	445,296	△254,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	22,381	—
有形固定資産の取得による支出	△177,379	△28,626
無形固定資産の取得による支出	△49,919	△19,985
投資有価証券の取得による支出	△598	△674
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△234,852	—
保険積立金の積立による支出	△15,867	△15,941
差入保証金の差入による支出	△61,228	△47,647
差入保証金の回収による収入	3,737	17,591
その他	△6,027	△3,028
投資活動によるキャッシュ・フロー	△519,755	△98,311
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	100,000	1,500,000
長期借入れによる収入	620,000	—
長期借入金の返済による支出	△586,208	△285,858
リース債務の返済による支出	△170,256	△203,530
配当金の支払額	△307,111	△344,176
新株予約権の行使による株式の発行による収入	58,717	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284,858	666,435
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△359,317	313,796
現金及び現金同等物の期首残高	1,847,006	2,488,139
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,487,689	2,801,935

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。